

給与・年金収入の方は特に簡単

税務署から
お知らせ

自宅からスマホで申告



自分のスマホや自宅のパソコンを利用して国税庁ホームページにアクセスし、確定申告書を作成して、e-Tax(電子申告)で提出することができます。

《自宅で》

確定申告期間は24時間いつでも利用可能です。※メンテナンス期間を除く

《専用画面》

スマホ専用画面で見やすく操作が簡単です。

《添付書類不要》

書類の記載内容を入力・送信することで添付を省略できます。※一部の書類は除く

《自動計算》

画面の案内に沿って入力すると自動計算します。

《持参・印刷・郵送不要》

税務署への持参が不要。印刷・郵送代も不要になります。

《早期還付》

還付金の振り込みが早くなります。
※2月末までに提出した場合は2～3週間程度で還付(書面提出の場合は4～6週間程度で還付)



▲詳細はコチラ

《問合せ》豊岡税務署 個人課税第1部門
☎22-2144

❄️ 路上駐車は絶対しないで

冬到来



道路除雪に協力してください

本市の除雪期間は12月1日～3月31日です。道路交通の確保を優先するため、幹線道路や通学路などをあらかじめ除雪路線として定めています。積雪の深さが15cm以上になると除雪を開始し、おおむね午前8時30分までに作業を終えるようにしています。除雪作業をスムーズに行うために、次のことに協力をお願いします。

◆生活道路や自宅周辺の除雪に協力を

除雪路線以外の道路や自宅周辺の除雪は、地域の皆さんの協力をお願いします。

◆道路に雪を捨てない

雪を道路に捨てると、交通の妨げになり危険です。屋根の雪下ろしも道路交通の妨げとならないように行ってください。

◆路上駐車は絶対にしない

路上駐車は除雪作業の妨げとなります。絶対にしないでください。その路線の除雪作業ができなくなり、除雪作業全体が遅れる原因となります。道路側に置いている植木鉢やごみ箱、看板などは、除雪作業で破損してしまう恐れがあるため、置かないでください。

◆目印ポールなどを設置する

ごみステーションなど路上から移動できない物には、積雪時にも位置が分かるように目印(ポールや看板など)を設置してください。



◆側溝の蓋は元に戻す

除雪した雪を側溝に捨てるために蓋を外した後は、速やかに元に戻してください。

Q. 費用はどれくらい?

A. 除雪作業には年平均3億円程度、多い年で6億円を超える費用がかかります。1日で行う距離は延べ約750kmです。



市と委託業者の除雪機械約180台で対応しています。

Q. 作業が遅れることがあるのは?

A. 積雪事情や路上駐車などの影響で、やむを得ず遅れる場合があります。断続的に雪が降っている場合は、再度の除雪が必要となるなど想定外の事態に対応することがあります。

Q. 道路除雪によって家の前に雪の塊が...

A. 道路交通の確保を最優先に除雪作業を行っています。

Q. 排雪場所はないの?

A. 状況により城南町に排雪場所を開設します。詳しくは問い合わせてください。

《問合せ》建設課☎21-9007または各振興局地域振興課
※除雪の問合せは、区長を通じてお願いします。

《国道・県道の除雪の問合せ》
豊岡土木事務所道路第2課☎26-3753

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

vol.43

但馬の干物の魅力を全国へ

よこやま ゆういち
横山 勇一

横山商店
Instagram ▶



鳥取県鳥取市出身の魚好き。大学で魚類生態学を学んだ後、調査員、商社、干物メーカーで勤務。2023年11月に豊岡市へ移住し、各地で干物を焼きながら、但馬地域の魚食文化を広めている。

豊岡市に移住した理由

鳥取市出身の自分にとって、最寄りの水族館といえば城崎マリンワールドです。小さい頃に通った思い出が魚好きの原点となっています。気候や文化的にも地元と近いものがあり、親近感もありました。また、高品質な干物を製造している但馬地域に以前から興味があり、干物の販売業で独立を考えていたタイミングで、竹野町に移住した友人から移住の誘いを受けました。市役所の方や友人とやり取りを重ねる中で起業型地域おこし協力隊のことを知り、応募して

移住を決めました。 協力隊としての活動

但馬地域の干物の魅力を伝えるべく、メーカーから仕入れた商品を持って全国各地を回っています。ゲストハウスや飲食店の一面を借りて干物を焼きつつ、お客さんと対面で会話する中で、干物の作り手、但馬地域の魚食文化や魅力を伝えていきます。魚が獲りづらくなった今でも、手間をかけて作った商品が安く買付けられてしまう状況は変わっていません。作り手の顔を思い浮かべながら、良いものが適正価格で販売されるため

に尽力したいと考えて活動しています。

豊岡で暮らし始めて

県外出張が続いて家を離れる事も多いですが、地域の方がいつも気にかけてくださり本当に助かっています。夫婦で毎日のように通うご近所さん宅は、ほとんど実家のような状況でお世話になりっぱなしです。自分が暮らす竹野町の海には夏に多くの観光客が訪れます。外からの視点ではきれいな海が目されがちですが、実際に暮らすと一番重要なのは人だと感じました。丁度良い距離感で、優しく寄り添ってくれる人こそがその土地の魅力だと思います。協力隊として但馬地域の魚食文化を発信していく中で、地域の方が喜びや誇りを感じられるような場面を作ることが大きな目標です。



「横山商店」として市内外のイベントで干物を焼いて販売しています。

多

様々な人々と共に生きよう

～多様性を受け入れ、支えあうまちに～

vol15 ネ シャン コウ コウさん(ミャンマー出身)

アニメ「ドラえもん」の中の世界を観たい

日本に来た理由は「ドラえもん」の中の世界を観たいと思ったからです。大学生の時、日本製のバイクに乗っており、日本を身近に感じていました。また、私は建築土木専門の大学を卒業し、日本の建築や土木の素晴らしい技術を学びたいとも思いました。2021年にミャンマーでは軍事クーデターがあり、今もなお厳しい状況が続いています。家族から「安全なところに行き暮らさない」と言われました。

ミャンマーの伝統料理の紹介

ミャンマーの家庭で多く食卓に登場する「ラペットウ(茶の葉サラダ)」を紹介します。ラペ



外国人市民が増えています。このまちの一員として共に暮らし、地域を活性化していく市民としてお互いの理解を深めるため、外国人市民の皆さんの豊岡での暮らしなどをシリーズで紹介しています。

《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 ☎23-0341

ットウのラペツは「お茶の葉っぱ」、トゥは「サラダ」という意味です。

お茶の葉を発酵させたもの「ラペツ」(発酵葉)に干しエビ、レタス、トマト、乾燥した豆などを合わせ、塩コショウなどで味をつけます。とても健康的です。ぜひ一度食べてみてください。

地域の人に恵まれ、楽しく過ごしています

ミャンマーを出発するときは家族と過ごすのはこれが最後になるかもしれないと思い、とても悲しかったです。今は会社の皆さんや地域の人に恵まれ、楽しく過ごしています。

今の私の苦勞は母国の人々の1/100、1/1000程の苦勞だと思うと力が湧いてきます。これからもよろしくお願いします。

(インタビュー：NPO法人にほんご豊岡あいうえお)